

平成23年度 就職動向と支援

① 「早く」「長く」「複雑に」厳しさを増す 就職氷河期の現実

平成23年3月卒の就職戦線は、これまで類を見ないと
言ってもよいほどに厳しいシーズンとなりました。各種報道に
もありますように、全国的に多くの学生が就職留年・就職浪
人という選択を余儀なくされました。

就職活動は年々「早くスタート」し、「長期間にわたって続
く」だけでなく、「選考プロセスが複雑化していく」傾向にあ
ります。“就職活動の前哨戦”とも言われるインターンシップ
への参加も含めると、3年生の6月から卒業まで、4年間しか
ない学生生活の中で、相当な長期間にわたって就職活動を
続けなければならない学生も現れ始めています。

また、就職戦線が厳しさを増すことで、内定獲得への不安
を抱える学生が「少しでも多くエントリーしておきたい」とい
う心理状態に陥り、企業へのエントリー（採用試験への申込）
を倍増させていることから、大手企業のみならず、中小企業
の選考でも競争が激化しています。

そのため、初期段階の選考からかなり厳しい絞り込みが
行われており、面接においても、「自己分析」に基づいて、よ
りわかりやすく、具体的に自分自身をPRすることが求めら
れ、勉学はもちろんのこと、課外活動やアルバイトなど、幅広
い活動の中で自分自身を売り込んでいく姿勢が求められる
ようになってきました。

その一方で、「就業意識が希薄」「仕事理解が不十分」な
学生も目立つようになってきており、「エントリーをしている
学生のうち、実際に評価できる学生は少数しかいない」と言
われるような、学生の希望と企業のニーズがマッチしないとい
う矛盾や、特定の学生のみ之内定が集中するといった「二
極化」現象も現れ始めています。

また、安定志向の強まりから、大企業への人気が集中する
だけでなく、公務員の人気も急激に高まっています。更に、
首都圏の求人数に対して地方の求人は圧倒的に少ないこと
など、学生を取り巻く環境は依然として厳しさを増している
状況です。

② 本学の取り組み、 「キャリア支援センター」の設立

平成23年7月1日、更なる学生サービスの向上を目指し、
従来の就職支援業務の枠を超えて、キャリア全般にかかわ
る幅広く充実したサービスを提供できる「キャリア支援セン
ター」として新たなスタートを切ることになりました。

各キャンパスのキャリア支援センターには専門の相談員
が常駐し、就職の相談のみならず、職業選択や進学など、将
来の進路についての的確なアドバイスを受けることが出来ま
す。常駐している職員のほとんどがキャリアカウンセラーの

有資格者であり、キャリアにかかわることはどんなことでも
安心してご相談頂けます。また、過去の先輩学生による密度
の濃い情報をはじめ、就職活動支援サービス会社の各種資
料なども豊富に提供しております。

学生の進路に関する意識が多様化し、更に厳しさを増す
就職戦線に対応すべく、今後ますますキャリア支援業務に注
力致しますので、引き続き保護者の皆様のご理解とご支援
を賜りますよう、お願い申し上げます。

③ 本学の支援

こうした状況に対応すべく、本学では先にご案内致しまし
た通り、「キャリア支援センター」を創設し、就職支援の充実・
強化を図りました。これにより、各学科の就職担当教員と一
緒になって、強力で学生をバックアップするとともに、各学
科、各キャンパスの強みや特徴を活かして、一人ひとりの
ニーズにあった支援を展開しています。

学内で実施している就職支援行事は100回以上にのぼ
り、徹底してキャリアについて考える機会を提供しておりま
す。更に本学の前身である武蔵工業大学時代からの強みで
ある「社会で活躍する卒業生」のご協力を得て、各キャン
パスごとに企業・業界セミナーや相談会を実施するなど、充実
した支援体制を整えております。

もちろん個別相談も充実しており、キャリアカウンセラー
による面接指導や履歴書添削だけでなく、自己分析等の指
導も積極的に行い、基礎から応用まで、幅広い指導をしてい
ます。

また、本学の学生を指定して寄せられる独自の求人だけ
を検索出来るシステムなどにより、内定獲得を目指す学生を
強力で支援しております。

④ 今年度の状況

今後の就職状況は、震災の影響等もあり昨年に引き続き
全国的に厳しい結果となっており、文部科学省発表の10月
時点での内定率は「59.9%」となりました。本学では現時点
で工学部が85.5%、知識工学部が76.6%、環境情報学部
が62.5%、大学院工学研究科が87.3%、環境情報学研究
科が66.7%となっており、厳しい状況にもかかわらず、全
体的にはほぼ昨年を上回る実績を上げております。

今後は就職環境の厳しさもさることながら、就職活動学
生の「モチベーションの維持」「動き続ける姿勢」が重要なポ
イントになっております。キャリア支援センターでは多数の
「本学学生だけの求人」を含め、まだ十分に求人情報もござ
います。現在も活動中の学生への支援を最優先にしてお
りますので、ぜひ大学のキャリア支援センターを活用されるよ
う、学生ご本人にご指導頂ければ幸いです。